

# 文学館だより

令和 2 年 5 月 1 日  
若山牧水記念文学館  
TEL 0982-68-9511  
文 責 日 高

## 旅人のからだもいつか海となり五月の雨が降るよ港に

明治 45 年 5 月末、三浦半島三崎港に着いての作。喜志子と二人で出かけたかったが、余裕があるはずもなく一人で出かけている。「旅人」は牧水自身で、雨に濡れたからだ次第に雨とともに海に溶け込んでいく様子を想像して詠んでいる。『死か芸術か』収録。（『名歌即訳 若山牧水』参照）

## 第10回 青の國若山牧水短歌大会 作品募集

今年も作品を募集しています  
外出を控えなければならない今、短歌作りはいかがですか

- 【一般の部《自由題・題詠》】
- 全国から応募できます。
  - 《自由題》ひとり1首応募できます。
  - 《題 詠》「光」の漢字を使ってひとり1首応募できます。
- 【小学生の部、中学生の部、高校生の部】
- 宮崎県内の児童生徒が応募できます。
  - ひとり1首で、題は自由です。
- 【各部門共通】
- 自作で未発表の短歌に限ります。
  - 作品に「ふりがな」が必要な場合は、つけてください。



詳細は、若山牧水ホームページでご確認いただくか、若山牧水記念文学館に直接お問い合わせください。初心者の方々も大歓迎です。昨年の応募総数 3,643 首を上回る応募をお待ちしています。募集開始 1 ヶ月現在、200 首を超える作品が既に届いています。

## ご存じですか 歌人 小林理央さん カン・ハンナさん



歌人 小林理央さん  
歌集 『20÷3』

5歳で短歌を始め、中学3年生で「歌会始の儀」に選ばれ、現在、早稲田大学在学中。

さみしくて泣きそうなとき  
勉強で気をまぎらわす20÷3

小学4年生の時に詠んだ短歌から歌集名をつけ、15歳までの10年間に詠んだ264首が収められているという。

理央さんはこの歌集を「第0歌集」と呼び、いずれ歌人として第1歌集を出したいと語っている。



歌人 カン・ハンナさん  
歌集 『まだまだです』

日本に興味をもち、日本文化が好きになり、日本語がほとんど話せないまま来日したという韓国出身のカンさん。現在、NHK短歌(Eテレ)に出演中。

第62回角川短歌賞(2016年) 佳作  
第63回角川短歌賞(2017年) 次席  
第64回角川短歌賞(2018年) 佳作

ケータイに斉藤がいて  
斉藤と斉藤もいる来日六年

木曜はペットボトルのゴミ出し日  
漢字の書き順よりむずかしい

NHK短歌(Eテレ)で私の日曜は始まります。伊藤一彦館長が選者になられた年から毎週見えています。素人の芸能人が短歌を詠む姿は興味深く、短歌をより身近に感じられる瞬間です。歌人たちのワンポイントアドバイスは勉強になります。カンさんは第1、2週に登場します。洞察力、発想力が豊かで、故郷の母を詠む歌も多く、ことは選びにいつも関心させられています。涙もろい一面もまた魅力です。

## 角川「短歌」4月号に文学館が掲載されました



角川『短歌』4月号（写真左）連載企画「うたの館めぐり」第4回として、当文学館が掲載されました。（写真中央、右）伊藤一彦館長の紹介文に載せ、ここでしか見ることができない祖父健海の「種痘人名録」、牧水（本名、繁）誕生を祝って作られた5mにもおよぶ「節句幟」など紹介していただきました。

このほか、大口玲子<sup>りょうこ</sup>さん（歌人、宮崎市在住）「巻頭作品28首」には、  
野球小僧が『野球小僧』にサインするペイントマーカー金色の文字  
英文科の若山繁の英語力如何なりけむ由利子さんと話す  
牧水記念文学館には受賞者の数だけ小さき海のありたり

ほか、若山牧水賞（2月12日授賞式、13日文学館来訪）にちなんだ歌が掲載されていました。

## 中学生になりました



日向市立東郷学園7年生

### 入学おめでとう

坪谷小学校を卒業した5人が、入学式後、そろって来てくれました。指しているのは、自分が詠んだ短歌です。  
私たちはこれからも5人を応援します。  
（4月9日 来訪）

## つぼやっ子カレンダー



文学館カウンターに飾っています

## 企画展 開催延期のお知らせ

### 三浦家寄贈資料公開展 繁と敏夫 ー受け継がれた二人の絆

新型コロナウイルス感染拡大に伴い、緊急事態宣言が全国に発令されました。危機的状況を真摯に受け止め、健康と安全を第一に考え、当文学館において4月26日(日)より予定しておりました上記企画展の開催を延期いたします。

みなさまのご理解ご協力をよろしくお願いいたします。

## 閉館のお知らせ

### 若山牧水記念文学館および牧水生家 4月20日(月)～5月6日(水)

みなさまのご理解ご協力をよろしくお願いいたします。